

シグマ研究委員会

核データ専門部会核データ検索システムW. G.

46年度第4回会合議事録

日時 昭和47年3月13日(月) 13時30分～17時30分
場所 日本原子力研究所V. a. G建屋29号室
出席者 五十嵐信一 (原研) , 加藤 和明 (高エネルギー研)
金森 善彦 (原研) , 神田 幸則 (九大)
中川 庸雄 (原研) , 西村 和明 (原研)
八谷 雅典 (三井造船) , 更田豊治郎 (原研)
山越 寿夫 (船研)

議事

1. 前回議事録確認

P 2, 下から3行目

五十嵐委員その他 → 五十嵐委員と中川委員

2. 更田委員提出の資料に関する議論

核データの格納検索および処理のためのシステムという立場から、現在すでに存在しているNESTOR, COMFORD 等の実験データ格納検索システム, ENDF/B, UKNDL, KEDAK 等の評価済みデータファイル, これら2つにまたがってデータ処理をするプログラム等の相互関連図を更田委員が提出した。当W. G.の今後の方向づけをする上でも、こういう種類の議論は必要であるため、十分な討議がなされた。以前、評価済みデータをもNESTORに入れて処理をする方向で進んでいたが前々回にこれを修正し、NESTOR は実験データだけを格納検索し、評価済みデータとNESTORのデータを同時に処理する別のプログラムを作成する事になっ

たがこの種のプログラムは、更田委員の図では ISPRO (Inter-System Processing Programs) として示されている。

議論の内容を含めて、資料を訂正し、3月17日のシグマ委に提出する事になった。(別紙資料参照)

3. 経過報告

3-1 ENDF/BとNESTORのプロット(山越)

・ ENDF/B-IIのFile3とFile4のデータをNESTORの実験データと重ねて一枚のグラフにプロットをするプログラム(無名)は約98%完成した。残り2%の問題点は二次粒子の角度分布を与えているFile4のtabulated data中に

$$\int_{-1}^1 P(\mu, E) d\mu = 1.0$$

と規格化されていないものがある事である。多分そのデータは、断面面積それ自体が入っていると思われる。規格化されているかどうかプログラム使用者が指定する必要があるだろう。

・当初、予定した4核種のプロットは約15万円位あればできるが予算の都合上ペンディングとする

・実験データをカードからも入れられる様にして欲しいという要望があった。

3-2 KEDAK(五十嵐)

CCDMから入手したKEDAKの処理プログラムを現在PL/IからFORTRANに書きかえている。年度中に変換を終了するだろう。

3-3 UKNDL(金森)

⁶Liのデータを使って行っている。データにトラブルがあったが今はうまくいっている。UKだけのプロットを年度内にやりたい。

4. 来年度計画

4-1 予算(西村)

当W.G.の予算として150万円を予定している。

4-2 来年度計画

来年度現実に作業としてとりあげられる様なものを列挙すると
ども、実際の作業の検討は次回に行う事にした。

1) NESTOR

- a コメントの格納検索ができる様にする。ただし、コメントは
CCDNから入手して入れる大量のデータにはつけない。
- b データをカードで入れられる様にする。
- c 今までにCCDNから入手したデータをすべて入れる。

2) Superposed Plotting

- a UKNDL, KEDAKのプログラムをENDF/Bのプログラム
に結びつける作業。(原研で行う)
- b 4核種のプロット,
- c 4核種のプロット後の作業 }ペンディング
(他核種のプロットも含めて)

3) データの現状を表示するシステムの作成

表示はCRTでもリストでもよい。これに関連して、評価ずみ
データの索引を作る作業が必要となる。

4) NERTOR COMFORD

Format変換プログラムの作成

5) 国産評価ずみデータの器の作成

6) COMFORDに関する作業(前回議事録参照)

4-3

当W.G.の立場としては

「プロット等のプロダクションはするが、データの比較等の評価作
業にはタッチしない」

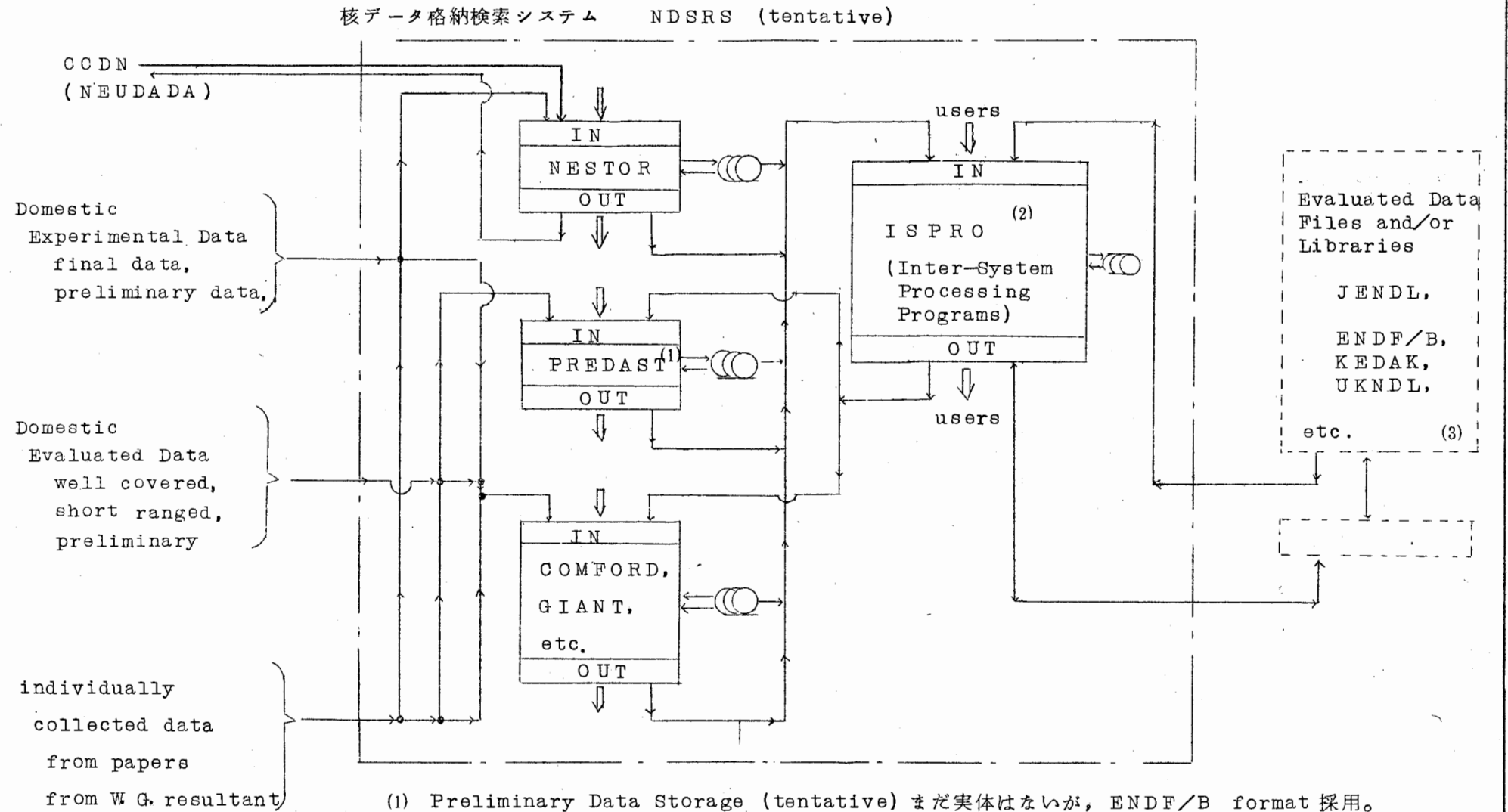
ことが確認された。

5 次回

次回は4で挙げた作業を検討する。

4月下旬に開く。

以 上



(1) Preliminary Data Storage (tentative) まだ実体はないが、ENDF/B format 採用。

(2) tentative name、実体としては、現在NESTORとENDF/B, KEDAK, UKNDLのdataのsuperposed plotを行うプログラムの一部完成。

(3) 当然のことながらNDSRSとしては既成のEvaluated Data Files and/or Librariesは入力源と見做すのみである。